

# くすの木

令和5年度  
美浜町立和田小学校 学校だより  
令和5年4月24日 NO.3

毎朝子どもたちの登校を見守ってくださる方々がおられます。「学校安全ボランティア」(全22名 代表：井本秀之様)の皆様です。ボランティアの方々は、輪番制で毎朝中央公民館の交差点で子どもたちを安全に渡して下さっています。また、セーフティネットの日には校区内の要所に立って、安全指導をして下さいます。

19日(水)の朝礼では、ボランティアの方々と子どもたちの対面式を行いました。

他にも、民生委員・児童委員協議会から主任児童委員の鈴木明子様、上田環様が毎月第1火曜日に校門の所であいさつ運動をして下さっています。

本校の子どもたちを見守ってくださる地域の方々のご厚意に、深く感謝いたします。子どもたちには、これからも感謝の気持ちを忘れずに学校生活を送ってほしいものです。



## あいさつは心を育てる

児童会が、「和田小学校をあいさつのできる学校にしたい」と、あいさつ運動に取り組んでくれました。当番を決めて、登校してきた人たちに「おはようございます。」と気持ちの良いあいさつをしてくれました。あいさつは礼儀を身につけ、心を育てます。学校ではこれからも子どもたちに「あいさつ」の重要性を伝えていきたいと思ひます。ご家庭でもお声かけください。



### ■教育サイトのコラムより(抜粋)

挨拶は世界中の人びとが行っています。日本では礼儀の一環として挨拶は大切に考えられていますが、他人と心を通わせようとする第一歩として挨拶はとても大切です。現代社会では、他人との関係が希薄になっており例え隣人やすぐ近くに住んでいる人にも挨拶しないことが普通(特に都心部)になってきています。親子や友達などへの挨拶(「おはよう」「おやすみなさい」「いただきます」などの当たり前前の挨拶)すらも少なくなっているように感じます。

挨拶を毎日きちんと行っている子どもは、他人との関係を上手くできる基礎力が育ちます。まず、第一印象が良く、相手の心に入りやすくなりますので、人との関わりがスムーズにできる力が自然に育ちます。反対に、毎日の挨拶ができないでいると、人との関わり第一歩である第一印象を良くする基礎力が育ちにくくなりますので、人との関わりを苦手とする子どもになってしまいかねません。挨拶は相手とのコミュニケーションの「きっかけ」を作るととても大切なものです。この「きっかけ」を上手(自然)にできるようになることが、人とのコミュニケーションをとる力を大きく育てると言っても過言ではないでしょう。

「おはよう」「おやすみなさい」「いただきます」「ただいま」など、この当たり前前のことが家庭内では大切です。子どもは親の姿や、親とのコミュニケーションから色々なことを学んでいきます。お互いの顔を見て挨拶できるようにしましょう。家庭内で挨拶がきちんと習慣になっていると、他人との挨拶の大切さを教えることも大変スムーズにできます。たかが挨拶と考えないでください。挨拶は心を育てる非常に大切なものです。挨拶ができる子はきっと良い子に育つと思ひます。



## 家庭訪問ありがとうございました

17日(月)、19日(水)、20日(木)、21日(金)の4日間、家庭訪問を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度から学校での個別面談としていましたが、4年ぶりに従来の家庭訪問に戻りました。

保護者の皆様には、お忙しい中お時間をいただきまして、誠にありがとうございました。短い時間でしたが、担任が顔を合わせてお話をする良い機会をいただきました。保護者の皆様から聞かせていただいたお子様の様子や学校への要望など、これからの指導に生かしていきます。これからも何かありましたらご遠慮なく学校にご連絡ください。



## 5月行事予定



- 1日（月） 更衣移行  
遠足予備日（弁当持参）
- 2日（火） 春の遠足（濱ノ瀬緑地公園 弁当持参）
- 11日（木） 尿検査2次  
眼科検診
- 12日（金） 育友会役員会19：00～（体育館）  
尿検査2次（予備日）  
委員会活動（6時間目 5・6年）
- 15日（月） 更衣完全実施
- 17日（水） 口座引落
- 18日（木） 内科検診（1. 2. 3年）
- 22日（月） 耳鼻科検診
- 25日（木） 内科検診（4. 5. 6年）
- 26日（金） 心電図検査（1年）
- 27日（土） 運動会
- 29日（月） 振替休日